

いのちにかかわる単元のカリキュラム

3年生

知識	◆
心情・理解	★
判断・実践	▲

- 1 単元名 「大切なわたしのいのち」
- 2 単元設定のねらい

○栽培や昆虫の飼育体験を通して、身の回りの様々ないのちにふれる。
 ○チャオルの森で乳児健診の様子を見学したり、助産師さんからの話を聞いたりすることを通して、赤ちゃんのいのちは多くの人の願いや思いの中で生まれ、支えられて生きていることを知る。また、その中で自分のいのちも同じように家族を含め多くの人の願いの中から生まれ、支えられて生きてきたいのちであることを感じ、自分のいのちを大切にしようとする気持ちをもつ。

3 単元構成

	総合的な学習・国語・理科	道徳	性教育・保健・特別活動
一学期	<p>理科</p> <p>◆★「ハウセンカ・オクラを育てよう」 ○ハウセンカやオクラを種まきから種とりまでの一生を継続して育てることを通して、植物のいのちの始まりと神秘性、継続性を感じる。</p> <p>理科</p> <p>◆★「モンシロチョウを育てよう」 ○モンシロチョウを卵から育てることを通して、動物のいのちの始まりと神秘性、いのちの営みのすばらしさを感じる。</p>	<p>★「みんな生きている」 3- (2)</p> <p>資料名 「ヒキガエルとロバ」 出典 かがやけみらい (学校図書)</p> <p>○身近な動物など、いのちあるものすべてに優しく接していこうとする心情を育てる。</p>	
二学期	<p>総合</p> <p>★「野菜を育てよう」 ○種まきから始める作物も作る。小さな緑の芽がでてきた場面を見て、そこに存在するいのちの実感を体験する。また、大きく育っていく生命力を感じる。</p>	<p>★「どれも大切ないのち」 3- (2)</p> <p>資料名 「小さいいのち」 出典 上廣倫理財団</p> <p>○どんな生き物にもいのちがあり、自分たちのいのちと同じくらい大切にしなければならぬことに気づき、生き物のいのちを大切にしようとする心情を育てる。</p>	<p>特別活動</p> <p>★「心のノート(植物も動物もともに生きている)」 P54, 55</p> <p>○生き物のいのちの営みに感動した経験を思い起こし、生き物のいのちの不思議さを感じる。</p>

<p>二学期</p>	<p>↑↑</p> <p>○お母さんのおなかの中にいた時の様子、エピソード、家族の気持ちや誕生の様子や名前の由来をお家の人から聞き取り、アルバムにまとめる。</p>		<p>性教育</p> <p>◆ ★「赤ちゃんのお母さん教えて」</p> <p>○チャオルの森で、乳児健診の様子を見学し、母親の我が子への思いなどを聞いたり、乳児に関わっている人のお話を聞いたりすることを通して、赤ちゃんが母親や家族だけでなく地域の様々な人と関わっていることを知る。</p>
<p>↓</p> <p>国語</p> <p>★「ちいちゃんのかげおくり」</p> <p>○戦争という状況の中でのいのちのあり方を考えるとともに、家族のつながりを考え、誰にとってもいのちが大切なものであることを感じる。</p>		<p>★「わたしのいのち」 3- (2)</p> <p>資料名 「わたしのたんじょう」</p> <p>出典 自作資料</p> <p>○自分のいのちが多くの人 の願い中で生まれ、支えられ、大事にされてきたことを知り、自分のいのちを大切にしようとする心情を育てる。</p> <p>別案 「八才のたんじょう日」 出典 日本書籍</p>	<p>性教育</p> <p>◆「おなかの中のいのち」</p> <p>○いのちの始まりの大きさを知ることやおなかの中にいる赤ちゃんの様子を聞き、赤ちゃんがおなかの中で力強く生きようとしていることを知る。</p> <p>○赤ちゃんの誕生を待つ家族の気持ちを知る。</p>
		<p>★♣ 「家族へのいたわり」 4- (3)</p> <p>資料名 「おばあちゃんのかたたたき」</p> <p>出典 3年生のどうとく (文溪堂)</p> <p>○父母、祖父母に感謝し、家族を大切にしようとする気持ちを持つ。</p>	
<p>三学期</p>		<p>★「大切ないのち」 3- (2)</p> <p>資料名 「電池が切れるまで」</p> <p>出典 みんなで考えるどうとく (日本標準)</p> <p>○宮越由貴奈さんの「命」の詩を読み、かけがえないいのちを大切にしようとする心情を育てる。</p>	<p>特別活動</p> <p>★♣ 「心のノート(生きていってどんなこと)」 P58, 59</p> <p>○一つしかない大切ないのちだからこそ、みんなで助け合い、支え合い、共に精一杯生きていこうという気持ちを持つ。</p>

